

## 道路施設基本データ 作成手順書

2006. 12. 11 修正

### 1. 作成するデータの種類

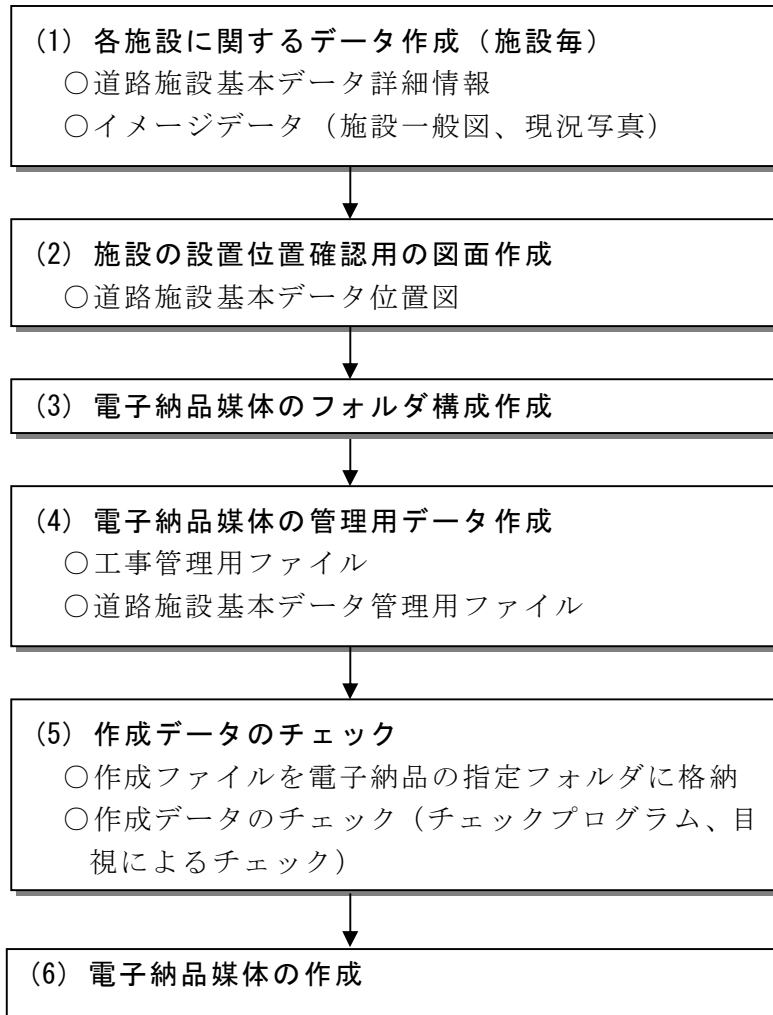
◆道路施設基本データ

- ①道路施設基本データ詳細情報
- ②イメージデータ（道路施設一般図、現況写真、施設位置図）

◆電子納品媒体の管理用データ

- ①道路施設基本データ管理用ファイル

### 2. 作業手順



### 3. データ作成

#### (1) 各施設に関するデータ作成（施設毎）

##### 1) 道路施設基本データ詳細情報

①新設・改良・撤去した施設に関する諸元情報や補修情報を作成する。

◆新設の場合

○当該施設の諸元情報を新規に作成する。

◆改良の場合

○既存施設の既存諸元情報（帳票）を発注者より借用し、対象項目（\*1）を抽出した上で、工事により変更となった諸元を修正し諸元情報を作成する。

○補修情報が作成対象であれば、その内容を新規に作成する。

◆撤去の場合

○既存施設の諸元情報を発注者より借用し、対象項目（\*1）を抽出する。

○撤去の場合は既存データの修正の必要なし。

\*1 貸与される諸元情報に、道路施設基本データで対象としている諸元情報以外の項目も含んでいる場合は、必要情報のみを抽出する。

②道路施設基本データ詳細情報は、施設毎・詳細情報名毎に1ファイルに作成する。

◆施設の作成単位（要領 表 13）

○構造物は、設置箇所毎を基本とする。

○延長がある施設は、変化区間毎を基本とする。

例) 道路情報板の場合、情報板1基毎に1施設と扱う。

◆詳細情報名（巻末資料 3 表 2）

○施設に関する情報について、情報の種類（詳細情報名）毎に分類し、詳細情報名毎に1ファイル作成する。

例) 道路情報板の場合

・情報板基本：1基の情報板に関する基本的な諸元情報

道路標識の場合

・標識基本：ポールまたは門型構造物等1基に関する基本的な諸元情報

・標識各板諸元：1基の標識内に付いている各板についての情報

③ファイル形式は、CSV ファイルとし、「項目名」と「数値・文字情報」の2レコードを作成する。

④ファイルは施設数分作成。名称は詳細情報の施設番号に連番（2桁）を付ける。  
（要領 表 18）

例) 情報板 2 基の場合 : E06001.CSV、E06002.CSV 等

◆E06001.CSV の例

“路線”, “現旧区分 C”, “整理番号 1”, “整理番号 2”, “整理番号 3”, “補助番号”, “  
百米標”, “距離”, “施設改修年度”, “完成年月”, “情報板種別 C”, “表示方法 C”, “制  
御方法 C”, “市区町村 C”  
“0004”, “1”, “”, “”, “”, “”, “75.5”, “10”, “\*”, “200411”, “4”, “8”, “3”, “09208”

2) イメージデータ

①施設のイメージデータとして、一般図と現況写真を作成する。

ただし、撤去の場合は不要。

②施設の種類により、一般図または現況写真の作成有無の指定有り。

(要領 表 14)

③一般図の作成

◆完成図書として提出する工事完成図の中から下記事項を満足するものを選択して良い。

◆条件事項

○施設と道路の位置関係が把握できる。

○道路線形、幅員構成等が把握できる

○施設の断面図等により、高さ方向、交差状況の寸法等が把握できる。

◆ファイル形式は JPEG、CAD 図 (SXF 形式) の代用可

(要領 表 16)

◆ファイル名は、個別道路施設諸元サブフォルダ名称に連番を付けたもの。

(要領 表 18)

例) 橋梁の場合 : D0100101.JPG、D0100201.P21 等

⑤現況写真の作成

◆撮影方法 (要領 表 15)

例) ・路線方向に長さのある場合、起点から終点に向かって撮影。

・路線方向に点在する場合、車両の進行方向に向かって撮影。

・構造物は、施設全体が入るように撮影。高架橋等で施設全体が入りきらない場合は分割して撮影。但し、最大 5 枚。

◆ファイル形式は、JPG (要領 表 16)

◆ファイル名は、個別道路施設諸元サブフォルダ名称に連番を付けたもの。

(要領 表 18)

例) 情報板の場合 : E0600101.JPG、E0600201.JPG 等

## (2) 施設の設置位置確認用の図面作成

### 1) 道路施設基本データ位置図

①道路台帳附図、路線図等を基に施設の位置が判別できる情報を明記して作成する。

◆図面内に明記する情報

- 施設位置が判別できる情報（距離標、図面縮尺 等）
- 当該年度、工事名、工事番号、位置図番号（当該工事内でユニークな番号）
- 道路施設名称、施設対応番号、距離標及び距離標からの距離

②ファイル形式は、PDF

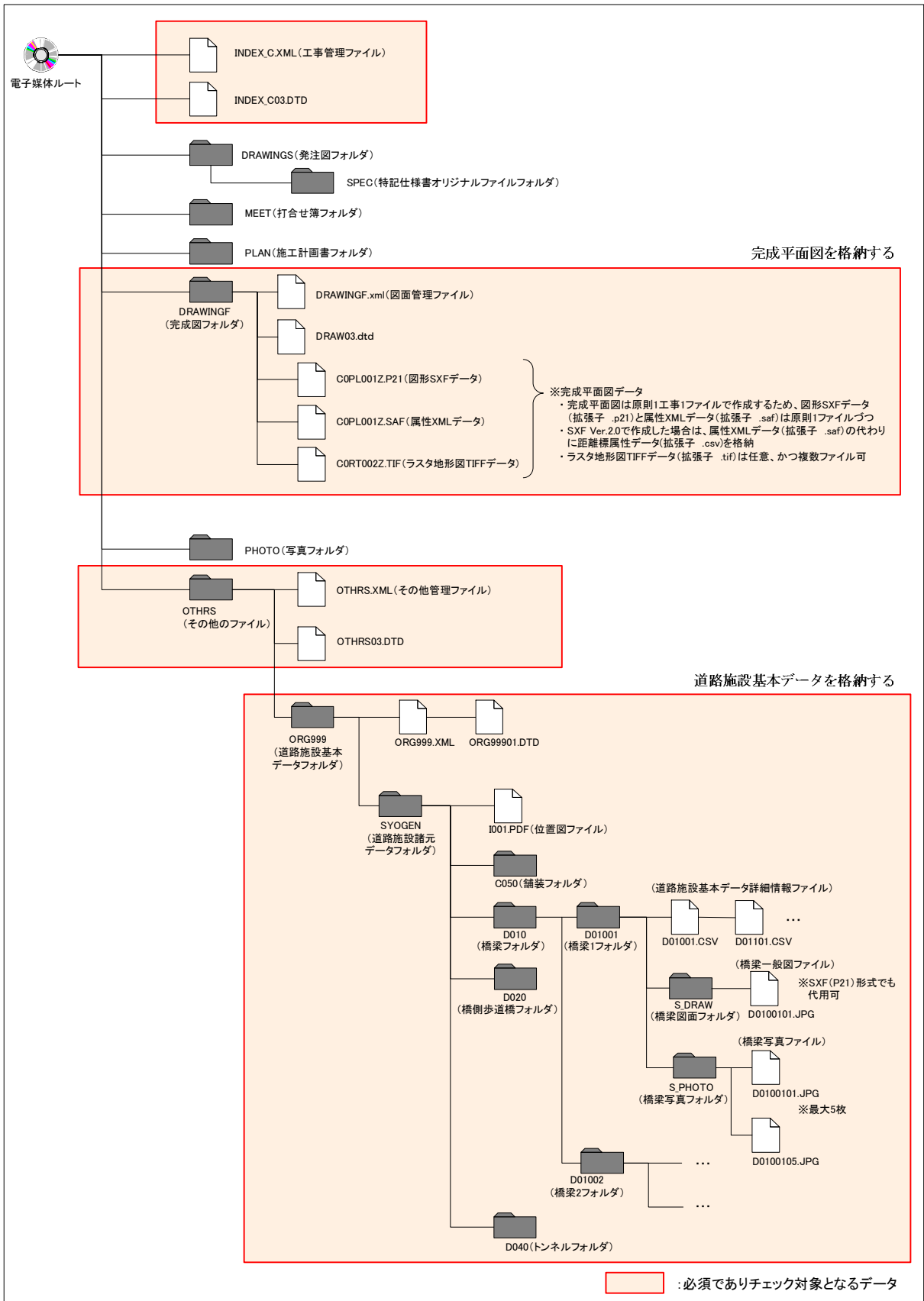
③ファイル名は、位置図番号

位置図番号： I（位置図の意味で固定）＋工事毎の連番（位置図枚数分）

例) I001.PDF

### (3) 電子納品媒体のフォルダ構成作成

①上記で作成したファイルを格納するフォルダ構成を作成する。



#### (4) 電子納品媒体の管理用データ作成

##### 1) 工事管理用ファイル

① INDEX\_C.XML に、その他フォルダに関する事項を追記する。

- ◆ その他フォルダ名 : OTHRS
  - ◆ その他オリジナルファイルフォルダ名 : OTHRS/ORG999 (\*1)
  - ◆ その他オリジナルファイルフォルダ日本語名 : 道路施設基本データ
- \*1 道路施設基本データの格納フォルダは「ORG999」に固定。  
(要領 3-6)

◆ INDEX\_C.XML の作成例 (下記、2重枠内下線が追記事項)

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE constdata SYSTEM "INDE_C03.DTD">
<constdata DTD_version="03">
<基礎情報>
  <メディア番号>2</メディア番号>
  <メディア総枚数>3</メディア総枚数>
  <適用要領基準>土木 200406-01</適用要領基準>
  <発注図フォルダ名>DRAWINGS</発注図フォルダ名>
  <特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名>DRAWINGS/SPEC</特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名>
  <打合せ簿フォルダ名>MEET</打合せ簿フォルダ名>
  <打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名>MEET/ORG</打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名>
  <施工計画書フォルダ名>PLAN</施工計画書フォルダ名>
  <施工計画書オリジナルファイルフォルダ名>PLAN/ORG</施工計画書オリジナルファイルフォルダ名>
  <完成図フォルダ名>DRAWINGF</完成図フォルダ名>
  <写真フォルダ名>PHOTO</写真フォルダ名>
  <その他フォルダ名>OTHRS</その他フォルダ名>
  <その他オリジナルフォルダ情報>
    <その他オリジナルファイルフォルダ名>OTHRS/ORG999</その他オリジナルファイルフォルダ名>
    <その他オリジナルファイルフォルダ日本語名>道路施設基本データフォルダ</その他オリジナルファイルフォルダ日本語名>
  </その他オリジナルフォルダ情報>
</基礎情報>
<工事件名等>
  <発注年度>2004</発注年度>
  <工事番号>200411110123</工事番号>
  <工事名称>国道〇号〇〇塗裝修繕工事</工事名称>
  .
  .
  .
```

② INDE\_C03.DTD の変更は不要

## 2) 道路施設基本データ管理用ファイル

管理ファイル（XML ファイル事例、DTD ファイル）は事前に配布する。

### ① OTHRS. XML を作成

#### ◆ OTHRS. XML の入力項目

カテゴリ・項目名		入力例		
サブフォルダ情報	その他サブフォルダ名	ORG999		
	その他サブフォルダ日本語名	道路施設基本データフォルダ		
	その他資料情報※1	資料名	道路施設基本データ管理ファイル	
		オリジナルファイル情報※1	シリアル番号	1
			オリジナルファイル名	ORG999.XML
			オリジナルファイル名日本語名	道路施設基本データ管理ファイル XML
			オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	○△□ワープロソフト_2004
			オリジナルファイル内容	道路施設基本データ管理ファイルの XML
			予備	
			シリアル番号	2
			オリジナルファイル名	ORG99901.DTD
			オリジナルファイル名日本語名	道路施設基本データ管理ファイル DTD
			オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	○△□ワープロソフト_2004
		オリジナルファイル内容	道路施設基本データ管理ファイルの DTD	
		予備		
その他		請負者説明文		
	発注者説明文	道路施設基本データを格納する。		
ソフトメーカー用 TAG				

※1：複数存在する場合には、その項目を必要な回数繰り返す。

#### ◆ OTHRS. XML の作成例

```

<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHRS03.DTD">
<othrsdata DTD_version="03">
<サブフォルダ情報>
<その他サブフォルダ名>ORG999</その他サブフォルダ名>
<その他サブフォルダ日本語名>道路施設基本データフォルダ</その他サブフォルダ日本語名>
<その他資料情報>
<資料名>道路施設基本データ管理ファイル</資料名>
<オリジナルファイル情報>
<シリアル番号>1</シリアル番号>
<オリジナルファイル名>ORG999.XML</オリジナルファイル名>
<オリジナルファイル日本語名>道路施設基本データ管理ファイルXML</オリジナルファイル日本語名>
<オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>○△□ワープロソフト_2004</オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>
<オリジナルファイル内容>道路施設基本データ管理ファイルのXML</オリジナルファイル内容>
<予備></予備>
</オリジナルファイル情報>
<オリジナルファイル情報>
<シリアル番号>2</シリアル番号>

```

<オリジナルファイル名>ORG99901. DTD</オリジナルファイル名>  
<オリジナルファイル日本語名>道路施設基本データ管理ファイルDTD</オリジナルファイル日本語名>  
<オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>○△□ワープロソフト\_2004</オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>  
<オリジナルファイル内容>道路施設基本データ管理ファイルのDTD</オリジナルファイル内容>  
<予備></予備>  
</オリジナルファイル情報>  
<その他>  
<請負者説明文></請負者説明文>  
<発注者説明文>道路施設基本データを格納する。</発注者説明文>  
</その他>  
</その他資料情報>  
</サブフォルダ情報>  
</othrsdata>

②OTHRS03. DTD の変更は不要



③ORG999.XML を作成

◆ORG999.XML の入力項目

カテゴリ	入力項目		データ形式	入力例	
道路施設諸元データフォルダ情報	道路施設諸元データフォルダ名		半角英数字大文字 127 文字	SYOGEN	
	道路施設諸元データフォルダ日本語名 (固定)		全角文字 14 文字	道路施設諸元データフォルダ名	
工事の概要	概要		全角文字, 半角英数字 127 文字	〇〇に関する工事	
	供用未供用の別		全角文字 3 文字	供用	
	供用予定	供用年	半角英数字 4 文字	2004	
		供用月	半角英数字 2 文字	1	
データ作成基礎情報	データ作成者	請負会社	現場代理人	全角文字, 半角英数字 127 文字	×× ××
			主任技術者	全角文字, 半角英数字 127 文字	〇〇 〇〇
		連絡先	TEL	半角英数字 12 文字	0999-99-9999
			FAX	半角英数字 12 文字	0999-99-1111
	E-Mail		半角英数字 127 文字	〇〇〇@〇〇.jp	
	監督職員	監督部署	全角文字, 半角英数字 127 文字	■ ■ ■ ■	
		主任監督員	全角文字, 半角英数字 127 文字	△△ △△	
		監督員	全角文字, 半角英数字 127 文字	☆☆ ☆☆	
		発注担当課長	全角文字, 半角英数字 127 文字	□□ □□	
	データ作成対象施設	道路施設種別※1※2	半角英数大文字 4 文字	D010	
道路施設諸元サブフォルダ情報※1	道路施設諸元サブフォルダ名		半角英数字大文字 127 文字	D010	
	道路施設諸元サブフォルダ日本語名		半角英数字大文字 127 文字	D010	
	個別道路施設諸元サブフォルダ※1	個別道路施設諸元サブフォルダ名		半角英数字大文字 127 文字	D01001
		個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名※3		半角英数字大文字 127 文字	D01001
	道路施設情報	道路施設名称	全角文字, 半角英数字 127 文字	●●橋	
		工事区分※4	全角文字 2 文字	改良	
	道路施設基本データ詳細情報	道路基本データファイル名※1	半角英数字大文字 127 文字	D01001.CSV	
	図面フォルダ	図面フォルダ名		半角英数字大文字 127 文字	S_DRAW
		図面フォルダ日本語名 (固定)		全角文字 6 文字	図面フォルダ
		図面ファイル名※1		半角英数字大文字 127 文字	D0100101.P21
写真フォルダ	写真フォルダ名		半角英数字大文字 127 文字	S_PHOTO	
	写真フォルダ日本語名 (固定)		全角文字 6 文字	写真フォルダ	
	写真ファイル名※1		半角英数字大文字 127 文字	D0100101.JPG	

※1：複数存在する場合には、その項目を必要な回数繰り返す。

※2：道路施設種別は、要領案表 3-2 に示している施設名に対応する施設番号とする。

※3：個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名は、要領案表 3-1 に示している名称とする。

※4：工事区分は、「新設」、「改良」、「撤去」のいずれかとする。

◆ORG999.XML の作成例 (下記は、ORG999 フォルダにデータを格納した場合の事例)

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE orgdata SYSTEM "ORG99901.DTD">
<orgdata DTD_version="01">
<道路施設諸元データフォルダ情報>
<道路施設諸元データフォルダ名>SYOGEN</道路施設諸元データフォルダ名>
```

<道路施設諸元データフォルダ日本語名>道路施設諸元データフォルダ名</道路施設諸元データフォルダ日本語名>  
</道路施設諸元データフォルダ情報>  
<工事の概要>  
<概要>情報板に関する工事</概要>  
<供用未供用の別>供用</供用未供用の別>  
<供用予定>  
<供用年>2004</供用年>  
<供用月>11</供用月>  
</供用予定>  
</工事の概要>  
<データ作成基礎情報>  
<データ作成者>  
<請負会社>  
<現場代理人>国土 一郎</現場代理人>  
<主任技術者>国土 一郎</主任技術者>  
<連絡先>  
<TEL>03-XXXX-XXXX</TEL>  
<FAX>03-XXXX-XXXX</FAX>  
<E-Mail>aaa@bb.jp</E-Mail>  
</連絡先>  
</請負会社>  
<監督職員>  
<監督部署>■ ■ ■ ■</監督部署>  
<主任監督員>△△ △△</主任監督員>  
<監督員>☆☆ ☆☆</監督員>  
</監督職員>  
<発注担当課長>□□ □□</発注担当課長>  
</データ作成者>  
<データ作成対象施設>  
<道路施設種別>E060</道路施設種別>  
</データ作成対象施設>  
</データ作成基礎情報>  
<道路施設諸元サブフォルダ情報>  
<道路施設諸元サブフォルダ名>E060</道路施設諸元サブフォルダ名>  
<道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E060</道路施設諸元サブフォルダ日本語名>  
<個別道路施設諸元サブフォルダ>  
<個別道路施設諸元サブフォルダ名>E06001</個別道路施設諸元サブフォルダ名>  
<個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E06001</個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>  
<道路施設情報>  
<道路施設名称>〇〇市△△地先情報板</道路施設名称>  
<工事区分>新設</工事区分>  
</道路施設情報>  
<道路施設基本データ詳細情報>  
<道路施設基本データファイル名>E06001.CSV</道路施設基本データファイル名>

```
</道路施設基本データ詳細情報>
<写真フォルダ>
<写真フォルダ名>S_PHOTO</写真フォルダ名>
<写真フォルダ日本語名>写真フォルダ</写真フォルダ日本語名>
<写真ファイル名>E0600101.JPG</写真ファイル名>
</写真フォルダ>
</個別道路施設諸元サブフォルダ>
<個別道路施設諸元サブフォルダ>
<個別道路施設諸元サブフォルダ名>E06002</個別道路施設諸元サブフォルダ名>
<個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E06002</個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>
<道路施設情報>
<道路施設名称>〇〇郡△△町□□情報板</道路施設名称>
<工事区分>新設</工事区分>
</道路施設情報>
<道路施設基本データ詳細情報>
<道路施設基本データファイル名>E06002.CSV</道路施設基本データファイル名>
</道路施設基本データ詳細情報>
<写真フォルダ>
<写真フォルダ名>S_PHOTO</写真フォルダ名>
<写真フォルダ日本語名>写真フォルダ</写真フォルダ日本語名>
<写真ファイル名>E0600201.JPG</写真ファイル名>
</写真フォルダ>
</個別道路施設諸元サブフォルダ>
</道路施設諸元サブフォルダ情報>
<備考/>
</orgdata>
```

④ORG99901.DTD を作成

配布されたサンプルデータから ORG99901.DTD ファイルをコピーして利用。

**(5) 作成データのチェック**

**1) 作成ファイルを電子納品の指定フォルダに格納**

①作成したファイルを、P5 に示した各フォルダへ格納する。

**2) 作成データのチェック**

①チェックプログラム (\*1) により作成ファイルをチェックする。

\*1 国総研HPよりダウンロードする。

②チェック結果ファイルを確認し、エラーがあれば修正する。

**(6) 電子納品媒体の作成**

①電子納品のフォルダ構成を電子納品媒体に格納する。

以上

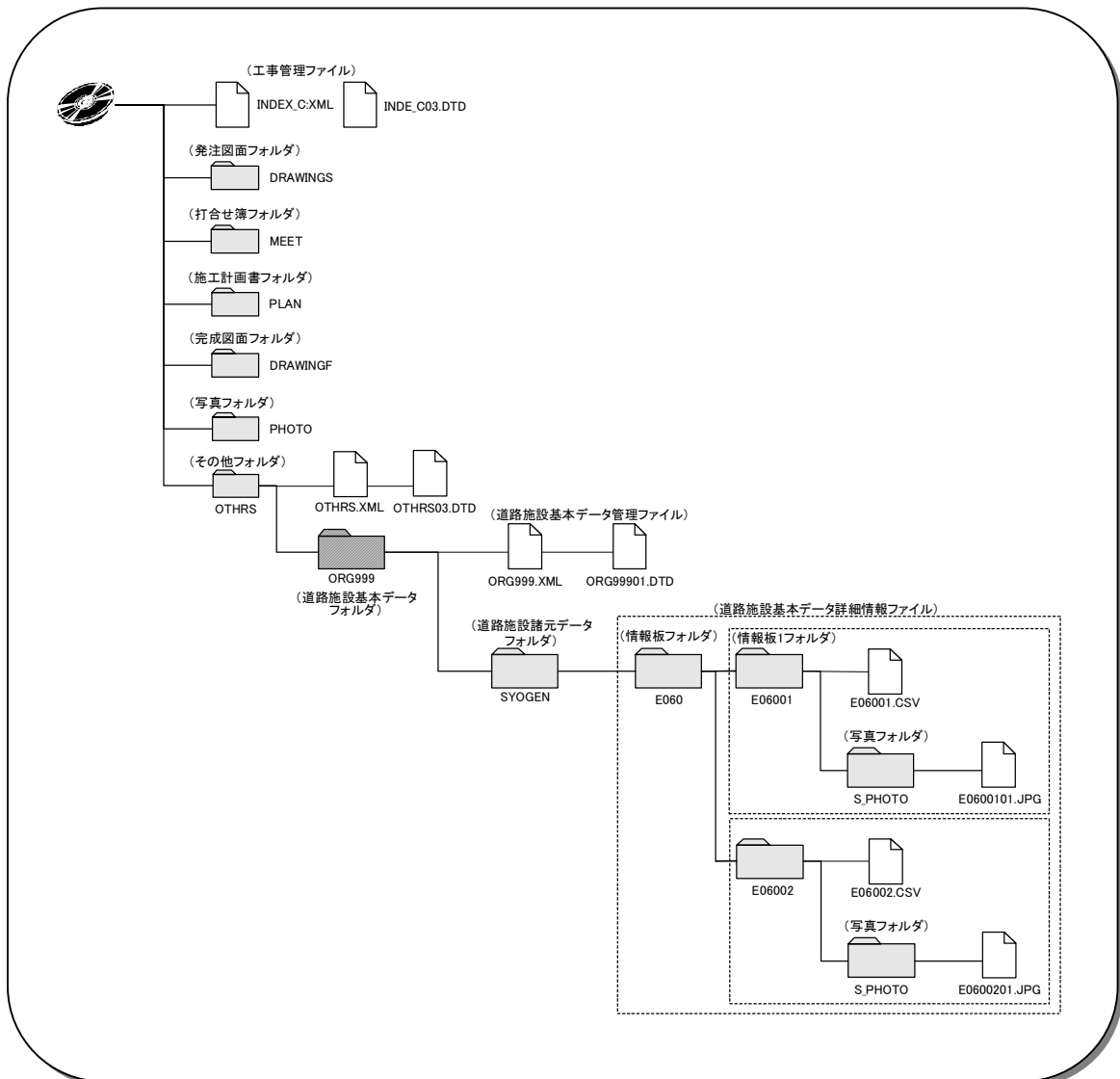
# 参考資料：道路施設基本データ電子納品事例

## 1. 工事事例その1

### (1) 工事事例その1の概要

工事件名 : 管内情報板設置工事  
発注者 : ○○地方整備局 ○○国道事務所  
工事区分 : 新設  
施設名 : 道路情報板  
基数 : 2基  
設置箇所 : 道路端

### (2) 作成したフォルダ構成



(3) 作成した管理用データファイル（XML ファイル）と利用する DTD ファイル

①工事管理ファイル（INDEX\_G.XML）記述内容

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE constdata SYSTEM "INDE_C03.DTD">
<constdata DTD_version="03">
<基礎情報>
  <メディア番号>1</メディア番号>
  <メディア総枚数>1</メディア総枚数>
  <適用要領基準>土木 200406-01</適用要領基準>
  <発注図フォルダ名>DRAWINGS</発注図フォルダ名>
  <特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名>DRAWINGS/SPEC</特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名>
  <打合せ簿フォルダ名>MEET</打合せ簿フォルダ名>
  <打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名>MEET/ORG</打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名>
  <施工計画書フォルダ名>PLAN</施工計画書フォルダ名>
  <施工計画書オリジナルファイルフォルダ名>PLAN/ORG</施工計画書オリジナルファイルフォルダ名>
  <完成図フォルダ名>DRAWINGF</完成図フォルダ名>
  <写真フォルダ名>PHOTO</写真フォルダ名>
  <その他フォルダ名>OTHERS</その他フォルダ名>
  <その他オリジナルフォルダ情報>
    <その他オリジナルファイルフォルダ名>OTHERS/ORG999</その他オリジナルファイルフォルダ名>
    <その他オリジナルファイルフォルダ日本語名>道路施設基本データフォルダ</その他オリジナルファイルフォルダ日本語名>
  </その他オリジナルフォルダ情報>
</基礎情報>
<工事件名等>
  <発注年度>2004</発注年度>
  <工事番号>200411110123</工事番号>
  <工事名称>国道〇号〇〇工事</工事名称>
```

②工事管理ファイルのデータ構造定義ファイル（INDE\_C03.DTD）記述内容

```
<!-- INDE_C03.DTD / 2004/06 -->
<!ELEMENT constdata (基礎情報, 工事件名等, 場所情報, 施設情報?, 発注者情報, 請負者情報, 予備*, ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST constdata DTD_version CDATA #FIXED "03">

<!-- 基礎情報 -->
<!ELEMENT 基礎情報 (メディア番号, メディア総枚数, 適用要領基準, 発注図フォルダ名?, 特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名?, 打合せ簿フォルダ名?, 打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名?, 施工計画書フォルダ名?, 施工計画書オリジナルファイルフォルダ名?, 完成図フォルダ名?, 写真フォルダ名?, その他フォルダ名?, その他オリジナルフォルダ情報*)>
<!ELEMENT メディア番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT メディア総枚数 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 適用要領基準 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注図フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 打合せ簿フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工計画書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工計画書オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 完成図フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT その他フォルダ名 (#PCDATA)>

<!ELEMENT その他オリジナルフォルダ情報 (その他オリジナルファイルフォルダ名, その他オリジナルファイルフォルダ日本語名)>
<!ELEMENT その他オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT その他オリジナルファイルフォルダ日本語名 (#PCDATA)>
```

```

<!-- 工事件名等 -->
<!ELEMENT 工事件名等 (発注年度,工事番号,工事名称,工事实績システムバージョン番号,
工事分野,工事業種,工種-工法型式+,住所情報+,工期開始日,工期終了日,工事内容)>
<!ELEMENT 発注年度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事名称 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事实績システムバージョン番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事分野 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事業種 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工期開始日 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工期終了日 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事内容 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 工種-工法型式 (工種+,工法型式+)>
<!ELEMENT 工種 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工法型式 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 住所情報 (住所コード+,住所+)>
<!ELEMENT 住所コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 住所 (#PCDATA)>

<!-- 場所情報 -->
<!ELEMENT 場所情報 (測地系,水系-路線情報*,境界座標情報)>
<!ELEMENT 測地系 (#PCDATA)>

<!-- 水系-路線情報 -->
<!ELEMENT 水系-路線情報 (対象水系路線名?,現道-旧道区分?,対象河川コード*,左右岸上下線コード*,測点情報*,距離標情報*)>
<!ELEMENT 対象水系路線名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 現道-旧道区分 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 対象河川コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 左右岸上下線コード (#PCDATA)>

<!-- 測点情報 -->
<!ELEMENT 測点情報 (起点側測点-n?,起点側測点-m?,終点側測点-n?,終点側測点-m?)>
<!ELEMENT 起点側測点-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 起点側測点-m (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側測点-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側測点-m (#PCDATA)>

<!-- 距離標情報 -->
<!ELEMENT 距離標情報 (起点側距離標-n?,起点側距離標-m?,終点側距離標-n?,終点側距離標-m?)>
<!ELEMENT 起点側距離標-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 起点側距離標-m (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側距離標-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側距離標-m (#PCDATA)>

<!-- 境界座標情報 -->
<!ELEMENT 境界座標情報 (西側境界座標経度,東側境界座標経度,北側境界座標緯度,南側境界座標緯度)>
<!ELEMENT 西側境界座標経度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 東側境界座標経度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 北側境界座標緯度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 南側境界座標緯度 (#PCDATA)>

<!-- 施設情報 -->
<!ELEMENT 施設情報 (施設名称?)>
<!ELEMENT 施設名称 (#PCDATA)>

<!-- 発注者情報 -->
<!ELEMENT 発注者情報 (発注者-大分類,発注者-中分類,発注者-小分類,発注者コード)>
<!ELEMENT 発注者-大分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者-中分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者-小分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者コード (#PCDATA)>

```

```
<!-- 請負者情報 -->
<!ELEMENT 請負者情報 (請負者名, 請負者コード?)>
<!ELEMENT 請負者名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 請負者コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>
<!ELEMENT ソフトメーカー用 TAG (#PCDATA)>
```

### ③その他管理ファイル (OTHERS.XML) の記述内容

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHERS03.DTD">
<othrsdata DTD_version="03">
<サブフォルダ情報>
<その他サブフォルダ名>ORG999</その他サブフォルダ名>
<その他サブフォルダ日本語名>道路施設基本データフォルダ</その他サブフォルダ日本語名>
<その他資料情報>
<資料名>道路施設基本データ管理ファイル</資料名>
<オリジナルファイル情報>
<シリアル番号>1</シリアル番号>
<オリジナルファイル名>ORG999.XML</オリジナルファイル名>
<オリジナルファイル日本語名>道路施設基本データ管理ファイル XML</オリジナルファイル日本語名>
<オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>○△□ワープロソフト_2004</オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>
<オリジナルファイル内容>道路施設基本データ管理ファイルの XML</オリジナルファイル内容>
<予備></予備>
</オリジナルファイル情報>
<オリジナルファイル情報>
<シリアル番号>2</シリアル番号>
<オリジナルファイル名>ORG99901.DTD</オリジナルファイル名>
<オリジナルファイル日本語名>道路施設基本データ管理ファイル DTD</オリジナルファイル日本語名>
<オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>○△□ワープロソフト_2004</オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>
<オリジナルファイル内容>道路施設基本データ管理ファイルの DTD</オリジナルファイル内容>
<予備></予備>
</オリジナルファイル情報>
<その他>
<請負者説明文></請負者説明文>
<発注者説明文>道路施設基本データを格納する。</発注者説明文>
</その他>
</その他資料情報>
</サブフォルダ情報>
</othrsdata>
```



#### ④その他管理ファイルのデータ構造定義ファイル（OTHR03.DTD）の記述内容

```

<!--OTHR03.DTD / 2004/06 -->
<!ELEMENT othrsdata (サブフォルダ情報+, ソフトメーカー用 TAG*)>
<!ATTLIST othrsdata DTD_version CDATA #FIXED "03">
<!-- サブフォルダ情報 -->
<!ELEMENT サブフォルダ情報 (その他サブフォルダ名, その他サブフォルダ日本語名?, その他資料情報*)>
    <!ELEMENT その他サブフォルダ名 (#PCDATA)>
    <!ELEMENT その他サブフォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!-- その他資料情報 -->
<!ELEMENT その他資料情報 (資料名, オリジナルファイル情報*, その他?)>
    <!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>
<!-- オリジナルファイル情報 -->
<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (シリアル番号, オリジナルファイル名, オリジナルファイル日本語名?, オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報, オリジナルファイル内容, 予備*)>
<!ELEMENT シリアル番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>
<!-- その他 -->
<!ELEMENT その他 (請負者説明文?, 発注者説明文?)>
<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT ソフトメーカー用 TAG (#PCDATA)>

```

#### ⑤道路施設基本管理データファイル（ORG999.XML）の記述内容

```

<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE orgdata SYSTEM "ORG99901.DTD">
<orgdata DTD_version="01">
<道路施設諸元データフォルダ情報>
<道路施設諸元データフォルダ名>SYOGEN</道路施設諸元データフォルダ名>
<道路施設諸元データフォルダ日本語名>道路施設諸元データフォルダ名</道路施設諸元データフォルダ日本語名>
</道路施設諸元データフォルダ情報>
<工事の概要>
<概要>情報板に関する工事</概要>
<供用未供用の別>供用</供用未供用の別>
<供用予定>
<供用年>2004</供用年>
<供用月>11</供用月>
</供用予定>
</工事の概要>
<データ作成基礎情報>
<データ作成者>
<請負会社>
<現場代理人>〇〇 〇〇</現場代理人>
<主任技術者>△△ △△</主任技術者>
<連絡先>
<TEL>000-000-0000</TEL>
<FAX>000-000-0000</FAX>
<E-Mail>aaa@bb.jp</E-Mail>
</連絡先>
</請負会社>

```

```

<監督職員>
<監督部署>■■■■■■■■■■</監督部署>
<主任監督員>△△△△△△</主任監督員>
<監督員>☆☆☆☆☆☆</監督員>
</監督職員>
<発注担当課長>□□□□□□</発注担当課長>
</データ作成者>
<データ作成対象施設>
<道路施設種別>E060</道路施設種別>
</データ作成対象施設>
</データ作成基礎情報>
<道路施設諸元サブフォルダ情報>
<道路施設諸元サブフォルダ名>E060</道路施設諸元サブフォルダ名>
<道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E060</道路施設諸元サブフォルダ日本語名>
<個別道路施設諸元サブフォルダ>
<個別道路施設諸元サブフォルダ名>E06001</個別道路施設諸元サブフォルダ名>
<個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E06001</個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>
</道路施設情報>
<道路施設名称>小山市栗宮地先情報板</道路施設名称>
<工事区分>新設</工事区分>
</道路施設情報>
<道路施設基本データ詳細情報>
<道路施設基本データファイル名>E06001.CSV</道路施設基本データファイル名>
</道路施設基本データ詳細情報>
<写真フォルダ>
<写真フォルダ名>S_PHOTO</写真フォルダ名>
<写真フォルダ日本語名>写真フォルダ</写真フォルダ日本語名>
<写真ファイル名>E0600101.JPG</写真ファイル名>
</写真フォルダ>
</個別道路施設諸元サブフォルダ><個別道路施設諸元サブフォルダ>
<個別道路施設諸元サブフォルダ名>E06002</個別道路施設諸元サブフォルダ名>
<個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E06002</個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>
</道路施設情報>
<道路施設名称>那須郡那須町小島情報板</道路施設名称>
<工事区分>新設</工事区分>
</道路施設情報>
<道路施設基本データ詳細情報>
<道路施設基本データファイル名>E06002.CSV</道路施設基本データファイル名>
</道路施設基本データ詳細情報>
<写真フォルダ>
<写真フォルダ名>S_PHOTO</写真フォルダ名>
<写真フォルダ日本語名>写真フォルダ</写真フォルダ日本語名>
<写真ファイル名>E0600201.JPG</写真ファイル名>
</写真フォルダ>
</個別道路施設諸元サブフォルダ>
</道路施設諸元サブフォルダ情報>
<備考/>
</orgdata>

```

⑥道路施設基本管理データファイルのデータ構造定義ファイル (ORG99901.DTD)

の記述内容

```

<!--ORG999_01.DTD / 2005/03 -->
<!ELEMENT orgdata (道路施設諸元データフォルダ情報, 工事の概要, データ作成基礎情報,
道路施設諸元サブフォルダ情報+, 備考)>
<!ATTLIST orgdata DTD_version CDATA #FIXED "01">

<!--*****-->
<!--          道路施設諸元データフォルダ情報          -->
<!--*****-->
<!ELEMENT 道路施設諸元データフォルダ情報 (道路施設諸元データフォルダ名, 道路施設諸元データフォルダ日本語名)>
<!ELEMENT 道路施設諸元データフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 道路施設諸元データフォルダ日本語名 (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!--          工事の概要          -->
<!--*****-->
<!ELEMENT 工事の概要 (概要, 供用未供用の別, 供用予定?)>
<!ELEMENT 概要 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 供用未供用の別 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 供用予定 (供用年, 供用月)>
<!ELEMENT 供用年 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 供用月 (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!--          データ作成基礎情報          -->
<!--*****-->
<!ELEMENT データ作成基礎情報 (データ作成者, データ作成対象施設)>
<!ELEMENT データ作成者 (請負会社, 監督職員, 発注担当課長)>
<!ELEMENT 請負会社 (現場代理人, 主任技術者, 連絡先)>
<!ELEMENT 現場代理人 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 主任技術者 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 連絡先 (TEL, FAX, E-Mail)>
<!ELEMENT TEL (#PCDATA)>
<!ELEMENT FAX (#PCDATA)>
<!ELEMENT E-Mail (#PCDATA)>
<!ELEMENT 監督職員 (監督部署, 主任監督員, 監督員)>
<!ELEMENT 監督部署 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 主任監督員 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 監督員 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注担当課長 (#PCDATA)>
<!ELEMENT データ作成対象施設 (道路施設種別+)>
<!ELEMENT 道路施設種別 (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!--          道路施設諸元サブフォルダ情報          -->
<!--*****-->
<!ELEMENT 道路施設諸元サブフォルダ情報 (道路施設諸元サブフォルダ名+, 道路施設諸元サブフォルダ日本語名+, 個別道路施設諸元サブフォルダ+)>
<!ELEMENT 道路施設諸元サブフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 道路施設諸元サブフォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 個別道路施設諸元サブフォルダ (個別道路施設諸元サブフォルダ名, 個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名, 道路施設情報, 道路施設基本データ詳細情報, 図面フォルダ*, 写真フォルダ*)>
<!ELEMENT 個別道路施設諸元サブフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 道路施設情報 (道路施設名称, 工事区分)>
<!ELEMENT 道路施設名称 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事区分 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 道路施設基本データ詳細情報 (道路施設基本データファイル名+)>
<!ELEMENT 道路施設基本データファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 図面フォルダ (図面フォルダ名, 図面フォルダ日本語名, 図面ファイル名+)>
<!ELEMENT 図面フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 図面フォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 図面ファイル名 (#PCDATA)>

```

```

<!ELEMENT 写真フォルダ (写真フォルダ名, 写真フォルダ日本語名, 写真ファイル名+)>
<!ELEMENT 写真フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真フォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真ファイル名 (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!--          備考          -->
<!--*****-->
<!ELEMENT 備考 (#PCDATA)>

```

#### (4) 作成した道路施設基本データ詳細情報 (CSV ファイル)

##### ①E060 情報板基本詳細情報 (E06001.CSV)

```

"路線","現旧区分C","整理番号1","整理番号2","整理番号3","補助番号","百米標","
距離","施設改修年度","完成年月","情報板種別C","表示方法C","制御方法C","市区町
村C"
"0004","1",,,,,,"75.5","10","*","200411","4","8","3","09208"

```

##### ②E060 情報板基本詳細情報 (E06002.CSV)

```

"路線","現旧区分C","整理番号1","整理番号2","整理番号3","補助番号","百米標","
距離","施設改修年度","完成年月","情報板種別C","表示方法C","制御方法C","市区町
村C"
"0004","1",,,,,,"173.2","6","*","200411","4","8","3","09407"

```

#### (5) 作成したイメージデータ

##### ①現況写真 (E0600101.JPG)



##### ②現況写真 (E0600201.JPG)

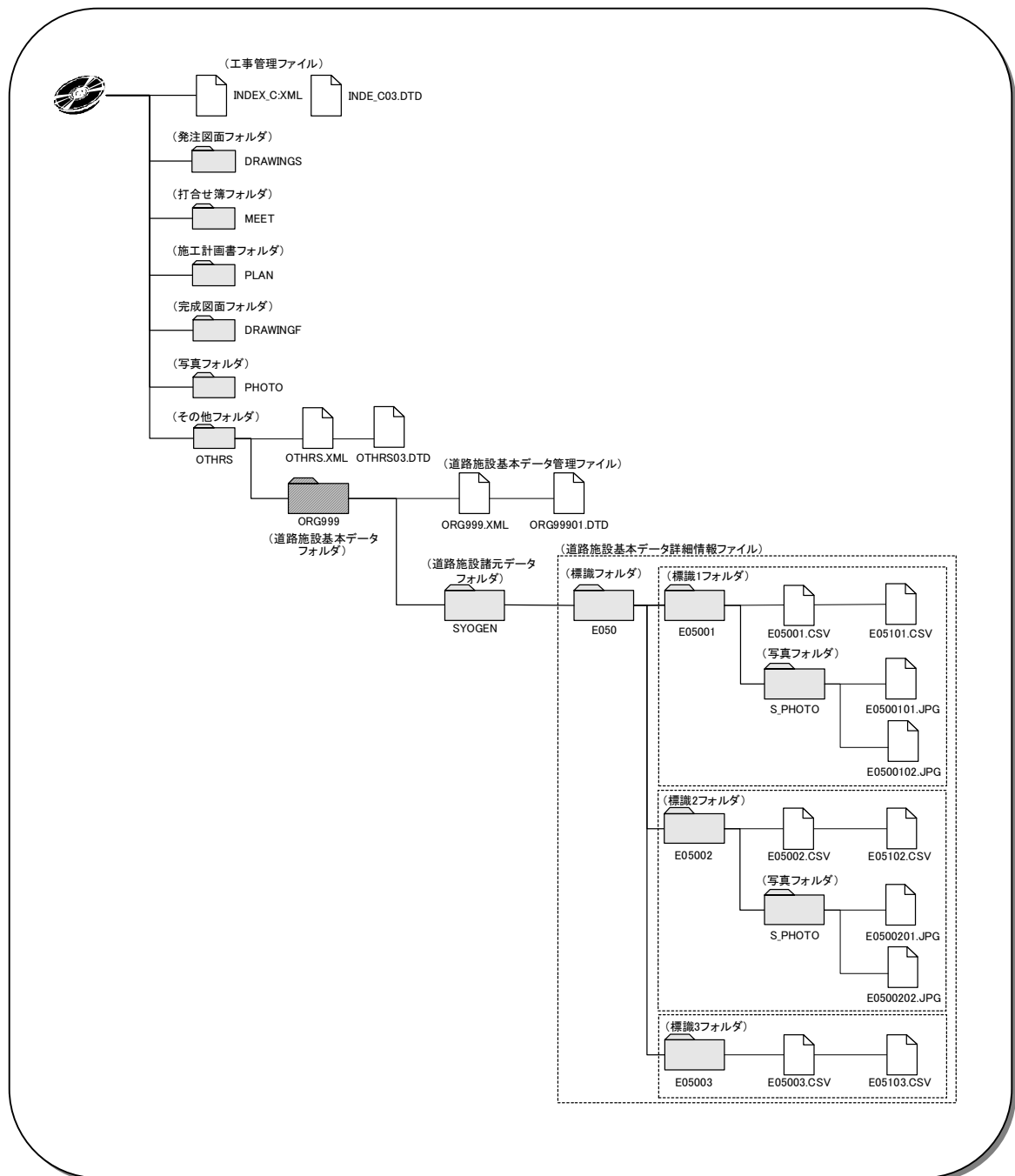


## 2. 工事事例その2

### (1) 工事事例その2の概要

工事件名 : 管内交安施設設置工事  
発注者 : ○○地方整備局 ○○河川国道事務所  
工事区分 : 新設、改良、撤去  
施設名 : 道路標識  
基数 : 3基

### (2) 作成したフォルダ構成



### (3) 作成した管理用データファイル（XML ファイル）と利用する DTD ファイル

#### ①工事管理ファイル（INDEX\_G.XML）記述内容

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE constdata SYSTEM "INDE_C03.DTD">
<constdata DTD_version="03">
<基礎情報>
  <メディア番号>1</メディア番号>
  <メディア総枚数>1</メディア総枚数>
  <適用要領基準>土木 200406-01</適用要領基準>
  <発注図フォルダ名>DRAWINGS</発注図フォルダ名>
  <特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名>DRAWINGS/SPEC</特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名>
  <打合せ簿フォルダ名>MEET</打合せ簿フォルダ名>
  <打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名>MEET/ORG</打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名>
  <施工計画書フォルダ名>PLAN</施工計画書フォルダ名>
  <施工計画書オリジナルファイルフォルダ名>PLAN/ORG</施工計画書オリジナルファイルフォルダ名>
  <完成図フォルダ名>DRAWINGF</完成図フォルダ名>
  <写真フォルダ名>PHOTO</写真フォルダ名>
  <その他フォルダ名>OTHERS</その他フォルダ名>
  <その他オリジナルフォルダ情報>
    <その他オリジナルファイルフォルダ名>OTHERS/ORG999</その他オリジナルファイルフォルダ名>
    <その他オリジナルファイルフォルダ日本語名>道路施設基本データフォルダ</その他オリジナルファイルフォルダ日本語名>
  </その他オリジナルフォルダ情報>
</基礎情報>
<工事件名等>
  <発注年度>2004</発注年度>
  <工事番号>200411110123</工事番号>
  <工事名称>国道〇号〇〇工事</工事名称>
```

#### ②工事管理ファイルのデータ構造定義ファイル（INDE\_C03.DTD）記述内容

```
<!-- INDE_C03.DTD / 2004/06 -->
<!ELEMENT constdata (基礎情報, 工事件名等, 場所情報, 施設情報?, 発注者情報, 請負者情報, 予備*, ソフトメカ用 TAG*)>
<!ATTLIST constdata DTD_version CDATA #FIXED "03">

<!-- 基礎情報 -->
<!ELEMENT 基礎情報 (メディア番号, メディア総枚数, 適用要領基準, 発注図フォルダ名?, 特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名?, 打合せ簿フォルダ名?, 打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名?, 施工計画書フォルダ名?, 施工計画書オリジナルファイルフォルダ名?, 完成図フォルダ名?, 写真フォルダ名?, その他フォルダ名?, その他オリジナルフォルダ情報*)>
<!ELEMENT メディア番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT メディア総枚数 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 適用要領基準 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注図フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 打合せ簿フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工計画書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工計画書オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 完成図フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT その他フォルダ名 (#PCDATA)>

<!ELEMENT その他オリジナルフォルダ情報 (その他オリジナルファイルフォルダ名, その他オリジナルファイルフォルダ日本語名)>
<!ELEMENT その他オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT その他オリジナルファイルフォルダ日本語名 (#PCDATA)>
```

```

<!-- 工事件名等 -->
<!ELEMENT 工事件名等 (発注年度,工事番号,工事名称,工事实績システムバージョン番号,
工事分野,工事業種,工種-工法型式+,住所情報+,工期開始日,工期終了日,工事内容)>
<!ELEMENT 発注年度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事名称 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事实績システムバージョン番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事分野 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事業種 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工期開始日 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工期終了日 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事内容 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 工種-工法型式 (工種+,工法型式+)>
<!ELEMENT 工種 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工法型式 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 住所情報 (住所コード+,住所+)>
<!ELEMENT 住所コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 住所 (#PCDATA)>

<!-- 場所情報 -->
<!ELEMENT 場所情報 (測地系,水系-路線情報*,境界座標情報)>
<!ELEMENT 測地系 (#PCDATA)>

<!-- 水系-路線情報 -->
<!ELEMENT 水系-路線情報 (対象水系路線名?,現道-旧道区分?,対象河川コード*,左右岸上下線コード*,測点情報*,距離標情報*)>
<!ELEMENT 対象水系路線名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 現道-旧道区分 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 対象河川コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 左右岸上下線コード (#PCDATA)>

<!-- 測点情報 -->
<!ELEMENT 測点情報 (起点側測点-n?,起点側測点-m?,終点側測点-n?,終点側測点-m?)>
<!ELEMENT 起点側測点-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 起点側測点-m (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側測点-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側測点-m (#PCDATA)>

<!-- 距離標情報 -->
<!ELEMENT 距離標情報 (起点側距離標-n?,起点側距離標-m?,終点側距離標-n?,終点側距離標-m?)>
<!ELEMENT 起点側距離標-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 起点側距離標-m (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側距離標-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側距離標-m (#PCDATA)>

<!-- 境界座標情報 -->
<!ELEMENT 境界座標情報 (西側境界座標経度,東側境界座標経度,北側境界座標緯度,南側境界座標緯度)>
<!ELEMENT 西側境界座標経度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 東側境界座標経度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 北側境界座標緯度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 南側境界座標緯度 (#PCDATA)>

<!-- 施設情報 -->
<!ELEMENT 施設情報 (施設名称?)>
<!ELEMENT 施設名称 (#PCDATA)>

<!-- 発注者情報 -->
<!ELEMENT 発注者情報 (発注者-大分類,発注者-中分類,発注者-小分類,発注者コード)>
<!ELEMENT 発注者-大分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者-中分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者-小分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者コード (#PCDATA)>

```

```
<!-- 請負者情報 -->
<!ELEMENT 請負者情報 (請負者名, 請負者コード?)>
<!ELEMENT 請負者名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 請負者コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>
<!ELEMENT ソフトメーカー用 TAG (#PCDATA)>
```

### ③その他管理ファイル (OTHERS.XML) の記述内容

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHERS03.DTD">
<othrsdata DTD_version="03">
<サブフォルダ情報>
<その他サブフォルダ名>ORG999</その他サブフォルダ名>
<その他サブフォルダ日本語名>道路施設基本データフォルダ</その他サブフォルダ日本語名>
<その他資料情報>
<資料名>道路施設基本データ管理ファイル</資料名>
<オリジナルファイル情報>
<シリアル番号>1</シリアル番号>
<オリジナルファイル名>ORG999.XML</オリジナルファイル名>
<オリジナルファイル日本語名>道路施設基本データ管理ファイル XML</オリジナルファイル日本語名>
<オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>○△□ワープロソフト_2004</オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>
<オリジナルファイル内容>道路施設基本データ管理ファイルの XML</オリジナルファイル内容>
<予備></予備>
</オリジナルファイル情報>
<オリジナルファイル情報>
<シリアル番号>2</シリアル番号>
<オリジナルファイル名>ORG99901.DTD</オリジナルファイル名>
<オリジナルファイル日本語名>道路施設基本データ管理ファイル DTD</オリジナルファイル日本語名>
<オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>○△□ワープロソフト_2004</オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報>
<オリジナルファイル内容>道路施設基本データ管理ファイルの DTD</オリジナルファイル内容>
<予備></予備>
</オリジナルファイル情報>
<その他>
<請負者説明文></請負者説明文>
<発注者説明文>道路施設基本データを格納する。</発注者説明文>
</その他>
</その他資料情報>
</サブフォルダ情報>
</othrsdata>
```



#### ④ その他管理ファイルのデータ構造定義ファイル (OTHR03.DTD) の記述内容

```

<!--OTHR03.DTD / 2004/06 -->
<!ELEMENT othrsdata (サブフォルダ情報+, ソフトメーカー用 TAG*)>
<!ATTLIST othrsdata DTD_version CDATA #FIXED "03">
<!-- サブフォルダ情報 -->
<!ELEMENT サブフォルダ情報 (その他サブフォルダ名, その他サブフォルダ日本語名?, その他資料情報*)>
  <!ELEMENT その他サブフォルダ名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT その他サブフォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!-- その他資料情報 -->
<!ELEMENT その他資料情報 (資料名, オリジナルファイル情報*, その他?)>
  <!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>
<!-- オリジナルファイル情報 -->
<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (シリアル番号, オリジナルファイル名, オリジナルファイル日本語名?, オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報, オリジナルファイル内容, 予備*)>
  <!ELEMENT シリアル番号 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT オリジナルファイル日本語名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>
<!-- その他 -->
<!ELEMENT その他 (請負者説明文?, 発注者説明文?)>
  <!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT ソフトメーカー用 TAG (#PCDATA)>

```

#### ⑤ 道路施設基本管理データファイル (ORG999.XML) の記述内容

```

<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE orgdata SYSTEM "ORG00101.DTD">
<orgdata DTD_version="01">
<道路施設諸元データフォルダ情報>
<道路施設諸元データフォルダ名>SYOGEN</道路施設諸元データフォルダ名>
<道路施設諸元データフォルダ日本語名>道路施設諸元データフォルダ名</道路施設諸元データフォルダ日本語名>
</道路施設諸元データフォルダ情報>
<工事の概要>
<概要>道路標識に関する工事</概要>
<供用未供用の別>供用</供用未供用の別>
<供用予定>
<供用年>2004</供用年>
<供用月>12</供用月>
</供用予定>
</工事の概要>
<データ作成基礎情報>
<データ作成者>
<請負会社>
<現場代理人>〇〇 〇〇</現場代理人>
<主任技術者>△△ △△</主任技術者>
<連絡先>
<TEL>00-0000-0000</TEL>
<FAX>00-0000-0000</FAX>
<E-Mail>aaa@bb.jp</E-Mail>
</連絡先>
</請負会社>

```

<監督職員>  
 <監督部署>■■■■■■■■■■</監督部署>  
 <主任監督員>△△ △△</主任監督員>  
 <監督員>☆☆ ☆☆</監督員>  
 </監督職員>  
 <発注担当課長>□□ □□</発注担当課長>  
 </データ作成者>  
 <データ作成対象施設>  
 <道路施設種別>E050</道路施設種別>  
 </データ作成対象施設>  
 </データ作成基礎情報>  
 <道路施設諸元サブフォルダ情報>  
 <道路施設諸元サブフォルダ名>E050</道路施設諸元サブフォルダ名>  
 <道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E050</道路施設諸元サブフォルダ日本語名>  
 <個別道路施設諸元サブフォルダ>  
 <個別道路施設諸元サブフォルダ名>E05001</個別道路施設諸元サブフォルダ名>  
 <個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E05001</個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>  
 <道路施設情報>  
 <道路施設名称>R17 95KP 道路標識</道路施設名称>  
 <工事区分>新設</工事区分>  
 </道路施設情報>  
 <道路施設基本データ詳細情報>  
 <道路施設基本データファイル名>E05001.CSV</道路施設基本データファイル名>  
 <道路施設基本データファイル名>E05101.CSV</道路施設基本データファイル名>  
 </道路施設基本データ詳細情報>  
 <写真フォルダ>  
 <写真フォルダ名>S\_PHOTO</写真フォルダ名>  
 <写真フォルダ日本語名>写真フォルダ</写真フォルダ日本語名>  
 <写真ファイル名>E0500101.JPG</写真ファイル名>  
 <写真ファイル名>E0500102.JPG</写真ファイル名>  
 </写真フォルダ>  
 </個別道路施設諸元サブフォルダ>  
 <個別道路施設諸元サブフォルダ>  
 <個別道路施設諸元サブフォルダ名>E05002</個別道路施設諸元サブフォルダ名>  
 <個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E05002</個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>  
 <道路施設情報>  
 <道路施設名称>R17 103.5KP 道路標識</道路施設名称>  
 <工事区分>改良</工事区分>  
 </道路施設情報>  
 <道路施設基本データ詳細情報>  
 <道路施設基本データファイル名>E05002.CSV</道路施設基本データファイル名>  
 <道路施設基本データファイル名>E05102.CSV</道路施設基本データファイル名>  
 </道路施設基本データ詳細情報>  
 <写真フォルダ>  
 <写真フォルダ名>S\_PHOTO</写真フォルダ名>  
 <写真フォルダ日本語名>写真フォルダ</写真フォルダ日本語名>  
 <写真ファイル名>E0500201.JPG</写真ファイル名>  
 <写真ファイル名>E0500202.JPG</写真ファイル名>  
 </写真フォルダ>  
 </個別道路施設諸元サブフォルダ>  
 <個別道路施設諸元サブフォルダ>  
 <個別道路施設諸元サブフォルダ名>E05003</個別道路施設諸元サブフォルダ名>  
 <個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>E05003</個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名>  
 <道路施設情報>  
 <道路施設名称>R17 103.7KP 道路標識</道路施設名称>  
 <工事区分>撤去</工事区分>  
 </道路施設情報>  
 <道路施設基本データ詳細情報>  
 <道路施設基本データファイル名>E05003.CSV</道路施設基本データファイル名>  
 <道路施設基本データファイル名>E05103.CSV</道路施設基本データファイル名>  
 </道路施設基本データ詳細情報>  
 </個別道路施設諸元サブフォルダ>  
 </道路施設諸元サブフォルダ情報>  
 <備考/>  
 </orgdata>

⑥道路施設基本管理データファイルのデータ構造定義ファイル (ORG99901.DTD)

の記述内容

```

<!--ORG999_01.DTD / 2005/03 -->
<!ELEMENT orgdata (道路施設諸元データフォルダ情報, 工事の概要, データ作成基礎情報,
道路施設諸元サブフォルダ情報+, 備考)>
<!ATTLIST orgdata DTD_version CDATA #FIXED "01">

<!--*****-->
<!-- 道路施設諸元データフォルダ情報 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT 道路施設諸元データフォルダ情報 (道路施設諸元データフォルダ名, 道路施設諸
元データフォルダ日本語名)>
<!ELEMENT 道路施設諸元データフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 道路施設諸元データフォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!--*****-->
<!-- 工事の概要 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT 工事の概要 (概要, 供用未供用の別, 供用予定?)>
<!ELEMENT 概要 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 供用未供用の別 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 供用予定 (供用年, 供用月)>
<!ELEMENT 供用年 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 供用月 (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- データ作成基礎情報 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT データ作成基礎情報 (データ作成者, データ作成対象施設)>
<!ELEMENT データ作成者 (請負会社, 監督職員, 発注担当課長)>
<!ELEMENT 請負会社 (現場代理人, 主任技術者, 連絡先)>
<!ELEMENT 現場代理人 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 主任技術者 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 連絡先 (TEL, FAX, E-Mail)>
<!ELEMENT TEL (#PCDATA)>
<!ELEMENT FAX (#PCDATA)>
<!ELEMENT E-Mail (#PCDATA)>
<!ELEMENT 監督職員 (監督部署, 主任監督員, 監督員)>
<!ELEMENT 監督部署 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 主任監督員 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 監督員 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注担当課長 (#PCDATA)>
<!ELEMENT データ作成対象施設 (道路施設種別+)>
<!ELEMENT 道路施設種別 (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 道路施設諸元サブフォルダ情報 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT 道路施設諸元サブフォルダ情報 (道路施設諸元サブフォルダ名+, 道路施設諸元
サブフォルダ日本語名+, 個別道路施設諸元サブフォルダ+)>
<!ELEMENT 道路施設諸元サブフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 道路施設諸元サブフォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 個別道路施設諸元サブフォルダ (個別道路施設諸元サブフォルダ名, 個別道路
施設諸元サブフォルダ日本語名, 道路施設情報, 道路施設基本データ詳細情報, 図面フォルダ
*, 写真フォルダ*)>
<!ELEMENT 個別道路施設諸元サブフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 個別道路施設諸元サブフォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 道路施設情報 (道路施設名称, 工事区分)>
<!ELEMENT 道路施設名称 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事区分 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 道路施設基本データ詳細情報 (道路施設基本データファイル名+)>
<!ELEMENT 道路施設基本データファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 図面フォルダ (図面フォルダ名, 図面フォルダ日本語名, 図面ファイル名+)>
<!ELEMENT 図面フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 図面フォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 図面ファイル名 (#PCDATA)>

```

```

<!ELEMENT 写真フォルダ (写真フォルダ名, 写真フォルダ日本語名, 写真ファイル名+)>
<!ELEMENT 写真フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真フォルダ日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真ファイル名 (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!--          備考          -->
<!--*****-->
<!ELEMENT 備考 (#PCDATA)>

```

(4) 作成した道路施設基本データ詳細情報 (CSV ファイル)

①E050 道路標識基本詳細情報 (E05001.CSV)

```

"路線","現旧区分C","整理番号1","整理番号2","整理番号3","補助番号","百米標","
距離","上り下り区分C","設置箇所C","設置方式C","支柱形式C","基礎形式C","クリ
アランス","施設改修年度","完成年月","市区町村C"
"0017","1",,,,,"95.0","80","2","9","21","*","*","4.5","*","200412","10361"

```

②E051 標識各板詳細情報 (E05101.CSV)

```

"整理番号1","整理番号2","整理番号3","補助番号","標識種類番号","板寸法縦","板寸
法横"
,,,,"106-A","270","330"

```

③E050 道路標識基本詳細情報 (E05002.CSV)

```

"路線","現旧区分C","整理番号1","整理番号2","整理番号3","補助番号","百米標","
距離","上り下り区分C","設置箇所C","設置方式C","支柱形式C","基礎形式C","クリ
アランス","施設改修年度","完成年月","市区町村C"
"0017","1","U0170515","0000","0000","*","103.5","25","2","1","21","*","*","4.7","
*","200412","10361"

```

④E051 標識各板詳細情報 (E05102.CSV)

```

"整理番号1","整理番号2","整理番号3","補助番号","標識種類番号","板寸法縦","板寸
法横"
"U0170515","0003","0000","*","114-A","400","78"

```

⑤E050 道路標識基本詳細情報 (E05003.CSV)

```

"路線","現旧区分C","整理番号1","整理番号2","整理番号3","補助番号","百米標","
距離","上り下り区分C","設置箇所C","設置方式C","支柱形式C","基礎形式C","クリ
アランス","施設改修年度","完成年月","市区町村C"
"0017","1","U0170540","0000","0000","*","103.7","40","1","3","21","*","*","4.7","
*","200412","10361"

```

⑥E051 標識各板詳細情報 (E05103.CSV)

```

"整理番号1","整理番号2","整理番号3","補助番号","標識種類番号","板寸法縦","板寸
法横"
"U0170540","0001","0000","*","114-A","400","78"

```

(5) 作成したイメージデータ

① 現況写真 (E0500101.JPG)



② 現況写真 (E0500102.JPG)



③ 現況写真 (E0500201.JPG)



④ 現況写真 (E0500202.JPG)

